

新たな函館市環境基本計画策定のための
基礎調査報告書

平成 31 年（2019 年）3 月

函館市

ま え が き

函館市環境基本計画[第2次計画]（以下「現計画」という。）は、環境問題を取り巻く社会情勢の変化や本市の特性、さらには第1次計画の目標達成状況等を踏まえ、今後の施策の基本的な展開方向を示すため、平成22年（2010年）3月に策定しました。

近年、環境問題を取り巻く課題は、騒音、水質汚濁等の身近な問題から、越境大気汚染や地球温暖化等の地球規模の問題まで多岐にわたっておりますが、目指すべき環境像として掲げた「未来に向かい“人と自然が共生するまち”はこだて」の実現を目指し、これまで、現計画に基づく各種施策に取り組んできたところです。

こうしたなか、国内各地では、これまで経験したことのないような豪雨や台風による甚大な被害が毎年のように発生しているほか、大気汚染、海洋汚染、オゾン層破壊、野生動物による被害、外来種による在来種への影響の問題等、環境にかかわる問題が非常に増加しており、新たな環境問題や本市の環境の状況に適切に対応していくため、現計画に続く2020年度からの新たな環境基本計画[第3次計画]を策定することとしています。

本報告書は、現計画の計画期間内における本市の環境の状況について、主に函館市環境白書を基に取りまとめ、現計画の達成状況、評価および国等との比較を行ったもので、新たな環境基本計画の策定にあたっての基礎資料となるものです。

なお、基本的には過去10年間のデータを記載していますが、出典元によっては、毎年調査を行っていないもの等があることから、他の期間の掲載をしているものがあります。

新たな函館市環境基本計画策定のための基礎調査報告書

目 次

	Page
第1章 函館市の概況	
1 位置・地勢・気象	1
2 人口	2
3 土地利用	5
4 都市計画	6
5 産業	7
6 交通	10
7 上下水道	13
第2章 函館市の環境の状況	
1 地球環境	15
2 大気	18
3 水・土壌	25
4 騒音・振動	35
5 化学物質等	40
6 公害苦情関係	45
7 自然	46
8 自然とのふれあいの場	50
9 景観	59
10 廃棄物	64
11 エネルギーの有効活用	72
12 環境保全意識	78
13 環境保全活動への取り組み	80
第3章 環境基本計画の達成状況と評価等	
1 環境目標項目の達成状況	81
2 現計画による評価等	88
第4章 国等の計画との比較	
1 国, 北海道, 札幌市, 旭川市の計画	89
2 国, 北海道, 札幌市, 旭川市および函館市の計画の分類化による比較	101
第5章 まとめ(函館市の環境の課題等)	104